

日本家族カウンセリング協会オンライン特別研修

2023年 6月3日(土) 13:00~17:00

離婚をめぐる夫婦・親子の家族カウンセリング — 家族危機の最前線

立正大学教授

家族心理士・家族相談士資格認定機構理事長 **村尾泰弘** 先生

アシスタント「共に咲く花の会」支援員 **小林佳代** 先生

◆研修の内容◆

現代では、離婚・再婚がもはや特別なことではなくなりました。子どもの学級の中には父母の離婚や再婚を経験している児童・生徒がいて当たり前な時代です。親は子どもに離婚や再婚をどう説明すべきか、課題は何か。スクールカウンセラー・教師・保育者・福祉関係者が理解すべきことは何か。離婚紛争中あるいは離婚後の親子関係は重要です。その心理と支援について家族療法に焦点を当てて研修します。離婚の制度論や再婚後の家族像などもお話しします。

また、子どもと一緒に住めない親が子どもと交流する「面会交流」は子どもの成長に大きな影響を与えます。しかし、紛争が激しい場合、支援者が介入しないと交流ができない親子も存在します。面会交流支援は新しい家族支援の中心になるものです。支援者を養成することは急務です。実際に面会交流支援をしている実践家の例も紹介します。興味のある方から専門家まで広く受講していただける内容にいたします。(講師記)

● 参加費 協会員:5,500円(税込) 一般:6,600円(税込)

● 申込締切日 5月28日(日)

● 問い合わせ先 NPO法人日本家族カウンセリング協会事務局
E-Mail: japan.family.counseling@gmail.com

NPO法人 日本家族カウンセリング協会

東京都杉並区梅里 2-40-16 ビラージュ白井 7F

TEL) 03-3316-1955 FAX) 03-3316-1956 URL) <https://www.j-f-c-a.org>

■村尾泰弘(むらおやすひろ)先生

立正大学社会福祉学部教授・一般社団法人家族心理士・家族相談士資格認定機構理事長
NPO 法人日本家族カウンセリング協会理事・認定 NPO 法人神奈川被害者支援センター理事長
1956 年生まれ

横浜国立大学大学院修士課程修了

家族心理士 臨床心理士 公認心理師

家庭裁判所調査官として非行や離婚など多くの家庭問題にかかわった後、立正大学専任講師、助教授を経て、現職。

家族心理士、臨床心理士として刑事事件の情状鑑定や面会交流にも関わっている。

神奈川県青少年問題協議会委員、内閣府「少年非行事例等に関する調査研究」企画分析委員などを歴任。

専門分野: 非行臨床、臨床心理学、家族心理学、精神分析

元日本司法福祉学会長

◆**主な著書**:「非行臨床の理論と実践」金子書房、「新版 Q & A 少年非行を知るための基礎知識」明石出版、「家族臨床心理学入門—精神分析からナラティブ・セラピーまで」北樹出版、「家庭調査官は見た 家族のしがらみ」新潮新書など多数

● 申込み方法

参加費のお支払いをもって申込みとします

決済システム「MiiT+(ミータス)」を利用して、研修会参加費の支払いをお願いいたします。

右記の QR コードから MiiT+(ミータス) にログインしてください。

はじめて登録される方は、ログイン画面の半ば「新規会員登録」からお願いします。



登録の仕方は、下記 の QR コード または協会ホームページ (<https://www.j-f-c-a.org>) のお知らせ欄「MiiT+(ミータス)アカウントの作成方法」と「研修会申込み方法」をご参照ください。



★Zoom のミーティング ID は、5 月 31 日(水)登録のアドレス宛にお知らせする予定です。

※ 締切日以降の申込みは、事務局までお問い合わせください。

※ 自己都合によるキャンセルの返金はありません。

● 修了証の発行: 研修終了後、登録のアドレス宛にお送りします。

必要な方は印刷して保管してください。

● 本研修は特別研修として 4 時間の研修となります。

● ミータスによる申込み(参加費の決済)が出来ない方は、

郵便振替口座 00130-8-352278 NPO 法人日本家族カウンセリング協会研修会 に参加日を明記して、締切日までに参加費をお振込みください